

スリーテックス リ・テック エポ / リ・テック シリコン

[Super Anti-rust System / Super Weather Resistance System]

鉄骨階段やアルミカーテンウォール等、あらゆる鉄部・非鉄金属部に施工可能
金属の発錆を抑え、修繕サイクルを延ばす新システム

POINT.1

修繕サイクルの長期化を実現

建物に使用されているあらゆる金属類は、長い年月による劣化・腐食の可能性は避けられません。

スリーテックス リ・テック エポ / リ・テック シリコンは、鉄骨階段や自転車置き場等の鉄面にはもちろんのこと、カーテンウォール・スパンドレル等のアルミ建材にも施工可能な防食塗料（錆を防ぐ強力な塗料）です。その防食効果により、修繕サイクルを大幅に延ばすことを実現しました。

また、環境にやさしい弱溶剤型塗料で、高い光沢と高級感のある仕上がりが特長となっています。

POINT.2

従来の耐用年数を大幅に延ばした防食塗料

スリーテックス リ・テック エポ (弱溶剤型浸透性エポキシ樹脂塗料)

耐薬品性・耐水性に優れたエポキシ下塗塗料です。

鉄部はもちろん、非鉄金属部にも密着。

緻密な塗膜を形成し、錆等の腐食から建物を守ります。

スリーテックス リ・テック シリコン

特殊なシリコンアクリル樹脂に、紫外線吸収剤を配合。

紫外線による塗料の分解を防ぐことで、フッ素樹脂塗料と同等の光沢保持率と長期耐候性を発揮します。

高級感がある艶有塗料です。

※鉄部はサビ固定・安定剤（スリーテックス サビセイバー）を使用することで、より長期の防食性を保ちます。



POINT.3

あらゆる鉄部・非鉄金属部に使用可能

推奨用途としては、建物のあらゆる金属部（鉄骨階段・外部機械駐車場・カーテンウォール・スパンドレル）等、種々な素材（アルミ・ステンレス・亜鉛メッキ）に幅広く使用可能です。

改修外部鉄部全般

鉄骨階段・外部機械駐車場・外部鋼製手摺・
外部鋼製扉・消火栓BOX・自転車置き場等

改修外部非鉄金属部全般

アルミ・亜鉛メッキ・ニッケル・ステンレス・トタン・ブリキ等



POINT.4

テクノ建設サービス株式会社の 責任施工商品です

材料の品質がよくても、施工の完成度が低いと満足な塗膜の性能を発揮させることができません。そこで、弊社は責任施工することにより品質の維持を行っております。施工者・施工管理者には、その分野の専門の講師によるID講習を必ず受講させ、受講した者でないと、責任施工工事に携われません。材料・施工の両面から品質基準を満たすことにより、みなさまに安心をお届けいたします。

スリーテックス リ・テック シリコン仕上で
最長5年の長期保証が可能になりました。

（但し、部位・色彩により、対象外のものがございます。弊社営業にご確認ください）



1.外部 鉄部改修仕様書

用途:改修外部鉄部全般

鉄骨階段・外部機械駐車場・外部鋼製手摺・外部鋼製引き戸・鉄部自転車置場等

工程	塗料名(一般名称)	容量(塗料比率)	色相 (希釈剤・希釈率)	塗装方法	塗回数 (回)	使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔(23℃)		
							下限	上限	最終養生
下地調整	塗り替えの場合								
	①発錆部は3種のBケレン以上。(電動工具を用い十分ケレンを行う)活膜部は4種ケレン以上とする。								
	②油状物質はシンナーで完全にふき取る。								
	③塗装面が清浄である事を確認する。(夏場35℃以上・冬場5℃以下、湿度85%以上での施工は避ける。冬季・雨季には露点に注意を払う事)								
	④降雨が予想される場合は施工を中止する。								
サビ安定化処理	スリーテックス サビセイバー (塗布形サビ安定化材) ※発錆部のみ塗布する	2kg 1液型	乳褐色 (無希釈)	ハケ・ローラー	1	0.1	3h以上	3日以内	-
下塗り	スリーテックス リ・テック エポ (弱溶剤型浸透性エポキシ樹脂下塗塗料)	15kgセット(主剤:硬化剤=9:1) 主剤13.5Kg・硬化剤1.5Kg	ライトグレー 塗料用シンナー 0～10%	ハケ・ローラー	1	0.2	8h以上	30日以内	-
上塗り①	スリーテックス リ・テック シリコン (弱溶剤型高耐候性シリコン樹脂塗料)	15kgセット(主剤:硬化剤=9:1) 主剤13.5Kg・硬化剤1.5Kg	各色 塗料用シンナー 5～10%	ハケ・ローラー	1	0.11	2h以上	7日以内	-
上塗り②	スリーテックス リ・テック シリコン (弱溶剤型高耐候性シリコン樹脂塗料)	15kgセット(主剤:硬化剤=9:1) 主剤13.5Kg・硬化剤1.5Kg	各色 塗料用シンナー 5～10%	ハケ・ローラー	1	0.11	2h以上	7日以内	24h以上

※一般的な集合住宅等の鉄部の場合、サビの発生率は全体面積の多くて10%以下です。

2.外部 非鉄金属部改修仕様書

用途:改修外部非鉄金属部全般

アルミ格子・垂鉛メッキ・ステンレス等

工程	塗料名(一般名称)	容量(塗料比率)	色相 (希釈剤・希釈率)	塗装方法	塗回数 (回)	使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔(23℃)		
							下限	上限	最終養生
下地調整	塗り替えの場合 ①わん型ブラシ等の電動工具を用い、旧塗膜を全面ブラッシングする。 ②油状物質はシンナーで完全にふき取る。 ③塗装面が清浄であることを確認する。(夏場35℃以上・冬場5℃以下、湿度85%以上での施工は避ける。冬季・雨季には露点に注意を払うこと) ④降雨が予想される場合は施工を中止する。								
下塗り	スリーテックス リ・テック エポ (弱溶剤型浸透性エポキシ樹脂下塗塗料)	15kgセット(主剤:硬化剤=9:1) 主剤13.5Kg・硬化剤1.5Kg	ライトグレー 塗料用シンナー 0～10%	ハケ・ローラー	1	0.2	8h 以上	30日 以内	-
上塗り①	スリーテックス リ・テック シリコン (弱溶剤型高耐候性シリコン樹脂塗料)	15kgセット(主剤:硬化剤=9:1) 主剤13.5Kg・硬化剤1.5Kg	各色 塗料用シンナー 5～10%	ハケ・ローラー	1	0.11	2h 以上	7日 以内	-
上塗り②	スリーテックス リ・テック シリコン (弱溶剤型高耐候性シリコン樹脂塗料)	15kgセット(主剤:硬化剤=9:1) 主剤13.5Kg・硬化剤1.5Kg	各色 塗料用シンナー 5～10%	ハケ・ローラー	1	0.11	2h 以上	7日 以内	24h 以上

■塗装仕様上の注意事項

- ①主剤:硬化剤の2液型塗料のため、はかり等で比率を守って計量し塗料が均一になるように十分攪拌してください。
(比率が違う場合、塗料の性能が出ません)
- ②上限の塗装間隔を超えた場合はサンドペーパー等で十分に研磨し、再度塗装間隔を超えた塗料を塗装してください。
- ③スリーテックス リ・テック シリコンは15kgセットを基本にしますが、4kgセット(主剤3.6kg)もあります。
- ④アルミ・ステンレス等は錆の状態が異なります。ご不明の場合は弊社にご相談ください。

スリーテックス リ・テック エポ / リ・テック シリコン 共通施工上の注意事項

1. スリーテックス リ・テック エポ / リ・テック シリコンは弱溶剤型塗料です。有機溶剤を含有していますので、火気には注意し、施工時には換気を行ってください。
2. 鉄部の下地処理について発錆部は、3種のBケレン以上とします。(活膜は残し、発錆部及び劣化した旧塗膜は電動工具・手工具を用い鉄肌を表し、鉄面を清浄にしてください)
3. 塗装面の油・ワックス等はハジキや付着不良の原因になりますので、溶剤等で塗装前に完全に除去してください。
4. 天候には十分注意し、降雨・降雪のおそれがある場合は塗装を控えてください。
5. 結露しやすい季節には塗装時間に注意し早めに塗装を終え、塗料の乾燥時間を確保してください。
6. 2液型の塗料のため、混合比率を守って混合し、塗装してください。尚、混合後、23℃で8時間以上経過した塗料はうまく造膜しませんので、可使用時間に十分にご注意ください。
7. 塗装時、周辺環境には十分注意し、塗装する部分以外への飛散防止の為、養生を行ってください。作業員についても、必要に応じ、マスク・保護メガネ等の防護措置をとってください。
8. 標準の塗布量を守り塗料は均一に付くように、塗装してください。
9. 保管について、屋外での保管をしないでください。必ず室内の暗所に保管ください。
10. 汚れ・キズ等で、後日タッチアップが必要なことがあります。A液・B液別々に小さな保管容器に残しておくことをお勧めします。
11. スリーテックス リ・テック エポ / リ・テック シリコンの希釈シンナーは塗料用シンナーをご使用ください。
12. スリーテックス リ・テック シリコンは硬化剤(B液)がイソシアネートの為、ラッカーシンナー・ラッカーターダーシンナー等のアルコール系の溶剤が入っているシンナーは使用できません。
13. 安全表示・法規についての情報が必要な場合は安全データシート(SDS)をご参照ください。

お問い合わせ先



テクノ建設サービス株式会社

本 社 〒171-0014 東京都豊島区池袋2丁目14番2号 JRE池袋二丁目ビル 8F
TEL : 03-5956-4771 FAX : 03-5956-4772

札幌支店 〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西14丁目3番11号 第3住販ビル 5F
TEL : 011-200-8000 FAX : 011-218-6600

大阪支店 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町4丁目1番4号 新なにわ筋中川ビル 8F
TEL : 06-6575-7288 FAX : 06-6575-7289

福岡支店 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2丁目12番3号 永豊ビル 6F
TEL : 092-409-2882 FAX : 092-409-2883



www.techno-k-s.co.jp